

生命の言葉

誰だつて、ほんとうにいいことをしたら
いちばん幸せなんだねえ

宮澤賢治

裏面もご覧ください。

六月
生命の言葉

人間は人のためになにかよいことをした
と思うとき、とても幸せな気分になれる
ものである。 出典『銀河鉄道の夜』

宮澤賢治（みやざわけんじ）

一八六九～一九三二年。詩人 童話作家。岩手県花巻
生まれ。「雨ニモマケズ」で知られるように、故郷花
巻で貧しい農民たちのために献身的に活動した。
また、「農芸術概論綱要」で「世界がぜんたい幸
福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」とも
述べるなど思想家でもあった。

芒種の候ご参拝の皆さまの願い事はきっと神さまに届きます

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>

遷宮で結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮